

地域マイスター養成講座・男鹿キャンパス【定員20名程度】

会場：男鹿市中央公民館 〒010-0511 男鹿市船川港船川字海岸通り2号-14-5

地域の魅力を掘り起こし、それを伝える講座を自主的に企画・運営できる地域の指導者（マイスター）を養成する講座です。

1	5月21日	理論を学ぶ 講座の構築方法や運営について、理論的に学びます。	NPO法人 あきたNPOコアセンター 事務局長 武藤四郎 氏
2	(水)	講座企画① 開催したい講座について、アイデアを出し合います。	
3	6月18日	講座企画② 開催したい講座を具体的に組み立てます。	生涯学習センター 社会教育主事
4	(水)	講座企画③ 開催に向けて必要な準備を確認し、役割を分担します。	
5	7月16日 (水)	講座準備① 受講者の募集や会場手配など、進捗状況を確認します。	
6	8月6日 (水)	講座準備② 開催当日の運営について、最終確認します。	
7	8月10日	講座開催 実際に講座を開催し、運営します。	
8	(日)	振り返り これまでの活動を振り返ります。修了証を授与します。	

この講座は「ひとづくり」「ネットワークづくり」をキーワードに、講座の企画から運営方法までを学び、実際に講座を開催する地域の指導者（マイスター）を養成することで、全県域で行動と学びの輪が自立的に広がることをめざしたものです。

受講者が「講座を開催するまで」と、受講者が「実際に開催した講座の内容」について報告します。

【講座を開催するまで】



男鹿マイスターチームの企画は、男鹿の魅力を地域の子どもたちや男鹿市外の人たちに向けて発信できる体験型の講座です。特に、海辺の街ならではの海水を使った豆腐作りや、ワラ細工などの伝統を地域の魅力としてとらえています。

見ず知らずの方々が、協力して一つの講座を企画することは決して容易ではありませんが、議論を深めていく中で「絶対に自分たちの講座を成功させよう」という連帯感が生まれていると感じました。

【実際に開催した講座の内容】

男鹿マイスターの皆さんの企画は、男鹿市の里暮らし体験塾を会場に行われました。小中学生と保護者を合わせて28名の方に参加していただき、海水を使った豆腐作りやワラ細工実習を行いました。

子どもたちは、使い慣れない伝統的な道具に触れたり、地域の方々の指導を受けたりしながら、積極的に体験学習に参加していました。海水を使った豆腐作りでは、残念ながら豆腐が固まる条件がそろわず、今回は試食できなかったのですが、「また家でも挑戦してみたい」という感想が寄せられました。

